

令和7食育関連事業報告一覧

日田市

No.	事業名	概要	実施時期	実施状況
1	乳児健診	7か月児を対象とした健診 離乳食についての個別相談、指導	通年	回数:15回 指導者数:72人
2	幼児健診	1歳6か月児、3歳児を対象とした健診 幼児食についての個別相談、指導	通年	1歳6か月児、3歳児ともに毎月2回程度実施。 回数:41回 指導者数:46人
3	5歳児発達相談会	5歳児発達相談会で希望者を対象に個別 相談及び指導を実施	通年	回数:4回 相談者数:5人
4	乳幼児相談(すくすく相談)	乳幼児を対象とした個人相談及び指導を 実施	通年	回数:7回 相談者数:9人
5	個別乳幼児相談	乳幼児を対象とした窓口や電話、訪問による 栄養相談	通年	窓口:7回(7人) 電話:4回(4人) 訪問:3回(3人)
6	たまご学級	妊婦とその家族を対象とした健康教室及び 出産に向けた育児教室(夜間に開催)	通年	回数:4回 参加者数:56人
7	母子健康手帳交付	母子健康手帳交付時に保健、栄養、歯科 等の教育を実施。 妊娠中の生活全般の留意事項や妊産婦の ための食生活指針や食事バランスガイド、 食品表示について普及啓発。	通年	270人
8	離乳食教室	4か月～6か月の乳児の保護者を対象に月 齢に応じた作り方・与え方を習得できるよ う、講話や個別相談を実施	通年	回数:4回 参加者数:34人
9	おやつ教室 (子育てサロン)	乳幼児の保護者や参加を希望する幼児と ともに、簡単にできるおやつ作り等を通し て、食の大切さや共食の大切さ等の講話を 実施	通年	回数:2回 参加者数:38人
10	食育講話	小学生から高校生を対象に、栄養や料理 に関する知識を身に着けるための講話を実 施	通年	小学生:6回(133人) 中学生:2回(111人) 高校生:2回(180人)
11	特定保健指導	特定保健指導対象者に栄養指導を実施	通年	回数:2回 指導者数:3人
12	健診結果説明会時栄養指導	栄養指導が必要な方及び希望者に対して 個別に栄養相談を実施	通年	回数:1回 指導者数:1人
13	個別栄養相談	窓口や電話、訪問による栄養相談	通年	窓口:12回(15人) 電話:50回(50人) 訪問:2回(2人)
14	生活習慣病予防講話	団体や教室参加者を対象に生活習慣病予 防のための講話を実施	通年	回数:3回 参加者数:19人
15	低栄養予防講話	ミニデイや老人クラブ、団体等に低栄養予 防のための講話を実施	通年	回数:7回 参加者数:111人
16	栄養改善料理教室	町内ごとにうす味、バランス食、野菜たっ ぷりメニュー等を普及するための料理教室を 開催(レシピ提供等活動支援を含む)	通年	回数:104回 参加者数:1,286人
17	栄養改善伝達料理講習	市栄養士から講習を受けた食生活改善推 進員の指導によるうす味、バランス食、野菜 たっぷりメニューの伝達講習会など	通年	回数:84回 参加者数:9,527人
18	高齢者の料理教室	高齢者を対象とした料理教室。食生活改 善推進員が指導者となり地区や町内の公 民館等で実施	通年	回数:75回 参加者数:679人
19	食生活改善推進員研修会	食生活改善推進員の活動を支援するた めの研修を実施。 子ども料理やうす味、バランス食、野菜たっ ぷりメニュー、郷土料理の伝承等を普及す るための調理実習及び講話、運動実技を 実施	通年	回数:22回 参加者数:495人
20	食生活改善推進員支部研 修	栄養士から指導を受けた支部長等による 支部推進員への研修会	通年	回数:9回 参加者数:101人
21	食育サポーターフォロー アップ講座	食生活改善推進員の中から養成した「食 育サポーター」のためのフォローアップ研修 会を実施	通年	回数:1回 延参加者数:7人
22	食生活改善推進員養成講 座	地域の健康づくりの担い手である食生活 改善推進員を養成するため、講話や調理 実習等を実施	通年	回数:10回 延参加者数:62人

23	広報掲載「食生活改善推進員さんおすすめレシピ」	季節の食材を使ったおすすめレシピを食材の特徴も併せて掲載	通年	①もずくとえのきの柚子胡椒スープ ②鶏肉のねぎロール〜ゆず胡椒ソース〜
24	cookpadにおける公式キッチン開設およびレシピ掲載	減塩、野菜たっぷり、離乳食、郷土料理等を掲載 平成29年11月開設	通年	月に1回以上更新 更新数:12回
25	市公式LINEにおける情報発信	『管理栄養士おすすめレシピ』としてcookpad掲載レシピをプッシュ通知で発信	通年	回数:10回
26	イベント等での啓発活動	減塩や野菜摂取の啓発チラシや啓発物品の配布	通年	回数:4回 延参加者数:875人
27	こども園等での食育の取り組み	各こども園等で調理体験や農業体験等、様々な食育活動を実施	通年	・さつまいもや夏野菜などの栽培・収穫体験 ・収穫した食材や季節の食材などを使った調理実習 ・給食での行事食や郷土料理などの提供
28	地産地消の取り組み	地元の食材を、学校給食に使用する(生産者の発掘含む)	通年	対象:市内全小中学校 児童生徒(約4,500人) 内容:学校給食において、地元の野菜を取り入れる
29	献立を活用した食育の取り組み	食育に繋がるテーマをもって、給食の献立に取り入れる	通年	対象:市内全小中学校 児童生徒(約4,500人) 内容:内容:半夏生(行事食)、野菜たっぷり給食(県全体の取組)、冬至献立(食文化の継承)等テーマをもって学校給食の献立に取り入れる
30	地場産給食	地場産給食の日(月2〜3回)	通年	対象:市内全小中学校 児童生徒(約4,500人) 内容:「地場産給食の日(月1〜2回)」や「1日まるごと大分県(年1回)」等取り入れる
31	食育授業	食育授業(要請に応じて年間200時間程度)	通年	対象:市内全小中学校 児童生徒(約4,500人) 内容:要請のあった小中学校に出向き、希望のテーマに合わせて食育授業を行う
32	食育だより	食育だよりの発行	通年	対象:市内調理場管内小中学校 児童生徒(約160人) 内容:食事の重要性や心身の健康などの内容を盛り込んだ食育だよりを発行する
33	給食時間の指導資料	給食時間の指導資料の活用	通年	対象:市内全小中学校 児童生徒(約4,500人) 内容:食育の日や行事食、栄養素や料理の由来、食べる時の注意点など、その日の給食にまつわる内容の指導資料を配布し活用してもらう
34	ホームページ掲載「家庭向けの食育情報」	小中学生の子どものいる世帯向けの食育情報を掲載	通年	対象:全市民 内容:家庭向け食育情報をホームページに公開
35	ひたアグリスクール	日田梨選果場の見学、収穫体験、日田梨を使った加工品開発(目的) ・生産現場に訪れ、農業に直接触れ、体験してもらうことで農業へ親しみと感心を持つ場を提供すること ・梨を活用した商品開発や販売促進に取り組むためのスキルを高めること	7月〜1月	対象者:日田三隈高等学校生徒 主 催:日田市 連 携:JAおおいた日田梨部会、日田梨研究同志会、ICHI5MONE、anaikim、岩田屋本店・久留米店 内 容: ・梨を使ったお菓子の開発 ・開発商品のパッケージデザイン研修 ・選果場視察、梨収穫体験、及び梨栽培概要の説明 ・開発商品の販売
36	高校生の川魚を使った調理実習時の食材提供	旅館の料理長を講師に招いて、高校調理科の生徒が川魚を使った料理の調理方法について学習する際、内水面利活用推進協議会が食材の川魚を提供	7月	対象:昭和学園 調理科3年生24名 講師:山荘「天水」総料理長 栗秋氏 他2名 内容:アユを食材に提供
37	市内の一部学校給食への食材提供	川魚食文化継承のため、内水面利活用推進協議会が川魚を学校給食の食材として提供	1月〜2月	対象:天瀬・大山・前津江・中津江・上津江管内の全小中学校 内容:川魚(アユ・ヤマメ)を提供 津江小学校では水産授業を行った
38	各種料理教室	公民館等で実施する子どもから高齢者を対象とした調理実習	随時	回数:162回 延べ:1,478人
39	世代間交流により食文化の継承	行事食等の伝承	随時	さつまいも苗植えや収穫、収穫後の焼き芋を楽しんだり、もちつきや郷土料理の実習等を地域の高齢者と一緒に楽しみ学ぶ。 回数:8回 延べ130人
40	各種体験学習会	公民館等で実施する子どもから高齢者を対象とした体験学習	随時	回数:38回 延べ:556人
41	各種講話	公民館等で実施する子どもから高齢者を対象とした食育講話	随時	回数:4回 延べ 158人
42	各種だよりの発行	公民館が発行するたよりの中でレシピを紹介	随時	回数:2回